

学部・研究科等の教育に関する現況分析結果

学部・研究科等番号・名称： 2・医学系研究科

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 I 教育の水準 分析項目 II 教育成果の状況 観点 2-2 「進路・就職の状況」 [判断理由]</p> <p>【原文】 ○ 平成21年度から平成25年度の修了生を対象に行った学習成果に関するアンケートで、博士課程では、<u>医学・看護学等の知識</u>については84.7%、<u>医学・看護学等の技能</u>については88.7%、<u>協調性、責任感等</u>については87.5%となっており、修士課程では、<u>医学・看護学等の知識</u>については90.7%、<u>医学・看護学等の技能</u>については78.0%、<u>協調性、責任感等</u>については85.8%が肯定的回答をしている。</p> <p>【申立内容】 【修正文案】 のとおり変更願いたい</p> <p>【修正文案】 ○ 平成21年度から平成25年度の修了生を対象に行った学習成果に関するアンケートで、博士課程では、<u>医学等の知識</u>については84.7%、<u>医学等の技能</u>については88.7%、<u>協調性、責任感等</u>については87.5%となっており、修士課程では、<u>看護学等の知識</u>については90.7%、<u>看護学等の技能</u>については78.0%、<u>協調性、責任感等</u>については85.8%が肯定的回答をしている。</p> <p>【理由】 報告書の中では、博士・修士課程のアンケート調査の結果を併記し記載していたため「医学（看護学）等の～」と記載していたが、本学の医学系研究科の専攻は、博士課</p>	<p>【対応】 意見を踏まえ、判断理由を以下のとおり修正する。</p> <p>【修正文】 ○ 平成21年度から平成25年度の修了生を対象に行った学習成果に関するアンケートで、博士課程では、医学等の知識については84.7%、医学等の技能については88.7%、協調性、責任感等については87.5%となっており、修士課程では、看護学等の知識については90.7%、看護学等の技能については78.0%、協調性、責任感等については85.8%が肯定的回答をしている。</p>

申立ての内容	申立てへの対応
<p>程は医学専攻、修士課程は看護学専攻のみであることから、博士課程においては医学等における学習成果であり、修士課程では看護学等における学習成果の調査結果であるため修正願いたい。</p>	